

<前年度>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
職員配置	<p>●配置計画</p> <p>理事長 1名            常務理事 1名（兼務）            事務局長 0名（兼務）            事務局員 5名（兼務）            非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内6名は兼務4名は出向）</p>	<p>●実績人員</p> <p>理事長 1名            常務理事 1名（兼務）            事務局長 1名（兼務）            事務局員 4名（兼務）            非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内6名は兼務、4名出向）</p>	<p>●予算人員</p> <p>理事長 1名            常務理事 1名（兼務）            事務局長 1名（兼務）            事務局員 5名（兼務）            非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内6名は兼務、4名は出向）</p>
重点項目	<p>1. 職場環境の整備</p> <p>○昨年度改定した行動計画を周知させ、活動に活かしていく。</p> <p>○仕事と生活を調和させることにより、充実した生活が生まれ、充実した生活は実りのある仕事を創出することとなる。職員から情報を収集し、働きやすい職場環境にするための課題を明確にしていく。また、職員健康診断の内容を充実できるよう、業者とも連携していく。</p> <p>2. 健康管理の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生委員会の活動の充実</li> <li>・職員のストレス解消について、産業医と連携を図っていく。</li> <li>・衛生委員会の活動をバックアップしていく。</li> </ul> <p>備室職員と連携し行っていく。</p> <p>3. 財務健全化に向けた中期経営計画の策定</p> <p>これまでの中期経営計画を見直し、経営状況を改善させる計画の策定に向け、情報収集や具体的対策を考えていく。</p> <p>4. 本部機能の強化</p> <p>○長期修繕計画の作成準備</p> <p>専門業者に調査を依頼し、財務状況を照らし合わせながら修繕計画を作成する。</p> <p>○2つの新規事業開始に伴う、本部業務の見直し</p> <p>所属職員の業務を精査し、法人全体の運営を考慮した業務の再振り分けを行っていく。必要に応じて外部委託なども検討していく。</p>	<p>1. 職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有給休暇の計画取得に向け、本部より各施設職員に声掛けを行うように促し、年間5日以上取得支援を行った。</li> <li>・子育てしながら働く職員に対する支援として配布する資料の見直しを行い、法令改正に伴う、休暇取得の変更について周知を行った。</li> <li>・職員健康診断結果を考察し、衛生委員会と共同して健診項目の見直しなど、福利厚生を充実した計画について提案を行った。</li> </ul> <p>2. 健康管理の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生委員会については、コロナウイルス感染拡大防止の観点から4月から2月までの間、二度の開催にとどまった。</li> <li>・ストレスチェック実施業者の選定を行い、後半期実施に向けた準備を行った。</li> <li>・衛生委員会の活動をバックアップし、今まで以上に活発な活動運営を事務局員が中心になり行った。</li> </ul> <p>3. 財務健全化に向けた中期経営計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度までの中期経営計画を見返し、書式も含めて新たな中期経営計画の策定を行う。</li> </ul> <p>4. 本部機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本施設の設計業者にも相談しながら、長期修繕計画の作成支援業者の選定を実施した。</li> <li>・本部職員の業務の聞き取りを行い、会計ソフト、給与ソフトについてクラウド環境を整え、業務の簡素化を図っていった。</li> </ul>	<p>1. 健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善</p> <p>過去の定期健康診断では、有所見者の大半が生活習慣病に起因しているが、生活習慣病の多くは、本人に全く自覚症状のないまま進行し、突如体に重大な状態を引き起こすので、衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図る。</p> <p>○メンタルケアの充実</p> <p>対人関係や仕事の多忙による過度なストレスを感じる人が多い状況下において、福祉で働く職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切である。ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取組んでいく。</p> <p>○衛生委員会との連携</p> <p>衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 中期経営計画の遂行</p> <p>これまでの中期経営計画を見直し、経営状況を改善させる計画の策定に向け、情報収集や具体的対策を考えていく。</p> <p>3. 本部業務の整理と ICT 化</p> <p>○長期修繕計画の作成</p> <p>専門業者に調査を依頼し、財務状況を照らし合わせながら修繕計画を作成する。</p> <p>○本部業務の見直しと ICT 化</p> <p>法人全体の運営に合わせた業務の再振り分けを行う。</p> <p>会計、給与、各種届出のクラウド化を進め、業務の効率化を図る。</p>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
その他	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催</p> <p>(1) 令和2年度第1回理事会</p> <p>(2) 令和2年度第1回評議員会</p> <p>(3) 令和2年度第2回理事会</p> <p>(4) 令和2年度第3回理事会</p> <p>(5) 令和2年度第4回理事会</p> <p>(6) 令和2年度第2回評議員会</p>	<p>1. 衛生委員会の実施状況</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を周知した。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催状況</p> <p>(1) 令和2年度第1回理事会</p> <p>決議がなされたとされる日、令和2年7月27日（月）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症のため、実施時期が遅れる</p> <p>第一号議案 定款の変更案について</p> <p>第二号議案 主要人事について</p> <p>第三号議案 令和2年度 事業報告案について</p> <p>第四号議案 令和2年度 決算報告案について</p> <p>第五号議案 監事監査報告について</p> <p>第六号議案 評議員会 決議の省略に関する提案事項の確認</p> <p>(2) 令和2年度 第1回（定時）評議員会（決議の省略評議員会）</p> <p>決議がなされたとされる日、令和2年7月31日（金）</p> <p>第一号議案 定款の変更案について</p> <p>第二号議案 令和2年度 事業報告案について</p> <p>第三号議案 令和2年度 決算報告案について</p> <p>第四号議案 監事監査報告について</p> <p>(3) 令和2年度 第2回理事会（決議の省略理事会）</p> <p>決議がなされたとされる日、令和2年9月14日（月）</p> <p>第1号議案 主要人事の案件について</p> <p>(4) 令和2年度 第3回理事会</p> <p>令和2年10月26日（月）開催予定</p> <p>第一号議案 令和2年度中間事業報告について</p> <p>第二号議案 令和2年度補正予算（案）について</p> <p>第三号議案 理事長・常務理事の職務執行状況について</p> <p>第四号議案 理事長・園長兼務者の昇給 及び冬期賞与報酬についての提案</p> <p>第五号議案 老人施設給食委託業者の変更検討について</p> <p>第六号議案 その他の案件について</p> <p>(5) 令和2年度 第4回理事会 令和3年3月24日開催</p> <p>(6) 令和2年度 第2回評議員会 令和3年3月30日開催予定</p>	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を検討する。また、法人と連携し、職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催予定</p> <p>(1) 令和3年度第1回理事会</p> <p>令和3年6月2日（水）開催予定</p> <p>令和3年度第1回評議員会（定時評議員会）</p> <p>令和3年6月24日（木）開催予定</p> <p>(2) 令和3年度第2回理事会</p> <p>日程未定</p> <p>(3) 令和3年度第3回理事会・第2回評議員会</p> <p>日程未定</p>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
その他	<p>3. 法人登記</p> <p>4. 法人監査</p> <p>5. 届出関係</p>	<p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記 令和2年3月31日現在の資産の総額が、2,382,048,075円となり、令和2年8月31日に変更登記を行った。</p> <p>(2) 目的に関する変更登記 事業の目的に一時預かり事業の経営を追加する変更登記を令和2年9月11日に行った。</p> <p>4. 法人監査 令和元年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により令和2年7月14日に実施した。 令和2年10月16日に葛飾区による法人指導検査を受けた。</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署 ①時間外労働の協定書 ②変形労働時間の協定書 ③給与規程</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善交付金に関わる申請</p> <p>(3) 東京都 行政財産使用許可書（るりたつみ学童保育クラブ敷地）</p>	<p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>(2) 基本財産の変更</p> <p>4. 法人監査 令和2年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施予定</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署 ①時間外労働の協定書 ②変形労働時間の協定書 ③各種規程の変更</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善交付金に係わる申請</p> <p>(3) 東京都 行政財産使用許可書（るりたつみ学童保育クラブ敷地）</p>

<前年度>

令和3年度

うらら保育園

事業計画(案)

作成 令和3年3月8日

項目	前年度計画	前年度実績(課題)	令和3年度 事業計画																																																								
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="270 285 750 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児以上</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>22</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計 70人</p> <table border="1" data-bbox="270 468 768 556"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計78人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	人数	12	12	12	12	22	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	12	12	14	14	12	14	<p>●実績人員(令和3年3月)</p> <table border="1" data-bbox="878 285 1371 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計77人</p> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 0歳児3名 1歳児2名 3歳児1名 4歳児1名</p> <p>退園 0歳児1名 1歳児2名 3歳児1名 4歳児1名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	12	12	14	13	12	14	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1884 285 2507 407"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th></th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>合計74人</td> </tr> </table> <p>●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	12	12	12	14	12	12	合計74人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上																																																						
人数	12	12	12	12	22																																																						
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	12	14	14	12	14																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	12	14	13	12	14																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	12	12	14	12	12	合計74人																																																				
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 管理職 1名</p> <p>監督職 1名 一般職 18名</p> <p>非常勤職員 11名</p> <p style="text-align: right;">合計 32名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 監督職(10月より産前産後休暇、育児休業取得中) 1名</p> <p>一般職 17名 非常勤職員 11名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職: 保育補助員1名(11月～)、非常勤職員1名(12月～)</p> <p style="text-align: right;">令和3年3月時点 合計 32名</p> <p>異動: 施設長1名(8月～ひのか保育園へ)</p> <p>就任: 副園長1名(8月～施設長へ就任)</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和3年4月 退職 1名 正規保育士 新規採用 3名 異動 2名</p> <p>異動者内訳: たつみ保育園へ1名 西新小岩あや学童保育クラブより1名</p> <p>雇用変更: 非常勤職員1名 令和3年度より正規職員へ</p> <p>育児休業: 監督職1名 令和3年12月まで育児休業取得予定</p> <p>休職: 非常勤職員1名 体調不良のため休職中</p> <p>施設長 1名 監督職 2名 一般職 19名 非常勤職員 9名</p> <p style="text-align: right;">合計 31名</p>																																																								
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>6月 ウイルス性胃腸炎 1名</p> <p>4.5.7.8.12.1.2月 突発性発疹 9名</p> <p>7月 手足口病 12名</p> <p>9.10月 ヘルパンギーナ 11名</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 16件</p> <p>内 額裂創/口唇裂傷・歯肉裂創/下唇裂傷 2件/上唇小帯裂傷/左前頭部挫創/歯の打撲/左頬咬傷/右足挫傷/結膜異物・急性結膜炎/眼球打撲/上唇打撲傷/歯肉の裂傷/刺創/顔面裂創/挫滅創</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。</p> <p>*新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>衛生管理を徹底し、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を行う。</p>																																																								

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
重点項目	<p>①安心・安全な保育</p> <p>○保育環境について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の発想や発見、興味・関心が保障される保育空間を考察し、児童の健やかな育ちを支える保育環境作りを目指す。</li> </ul> <p>○『保育の根っこ』を探求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が文献を読み解きながら、うららの大切にしたい『保育の根っこ』を再考する。</li> </ul> <p>○児童の安全を保持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりの知恵や経験を職員全体で共有し、園全体の危機対応能力を強化すると共に安全保持に努める。</li> </ul> <p>②新任職員の育成強化</p> <p>○新任・初任職員の育成を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中堅、リーダー層が新任・初任の育成を行う。</li> <li>・児童施設職員研修体系を基盤に、副園長・主任が主となり、各階層ごとに法人職員としての心得を理解し、保育士としての自立を支援する。</li> </ul>	<p>①安心・安全な保育</p> <p>○保育環境について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育環境についてのアンケートを行い、ワークを実施。職員それぞれの『うららの好きな場所』を出し合うことで、よりよい暮らしへのイメージと構築についての気づきを共有し、今後の保育への意識向上に繋がった。</li> </ul> <p>○『保育の根っこ』を探求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文献『育ての心（著・倉橋惣三）』を読み解き、ワークシートを作成。シートを活用し会議にて職員ひとり一人の「保育で大切にしたいこと」を話し合い気づきを実践に活かした。また実践を振り返りそれぞれの学びを保育に繋がった。</li> <li>・『SDG-s（持続可能な開発目標）』をもとに、「うららの中で取り組めること」として、資材集めなど保護者に協力を呼びかけることで意識の共有を図った。</li> </ul> <p>○児童の安全を保持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当の階層別チームが中心となり、現職員からのヒヤリハットの情報収集と過去の事故報告書を照合し「うらら園舎内のリスクマップ」の作成を行った。</li> <li>・リスクマネジメントチームが、実際におきた怪我を客観的に分析し、職員に周知。リスクに対しての職員の意識の向上を図り、怪我や事故の減少に繋がった。</li> </ul> <p>②新任職員の育成強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ渦において、職員特に新任へのメンタルサポートを心がけ早々に新任研修を行い、不安や迷いなどを聞き取りながら心の安定を図った。</li> <li>・自粛期間の解除に向け、リーダー層が中心となり『今後のうららの保育について』の対応を話し合い、全職員へ情報の共有を行いスムーズに保育が再開された。</li> <li>・新任・初任職員育成の一環として、「危険予知ワーク」を行い、それぞれの気付きを共有し新たな視点を増やすことで課題の解決と意識の向上に繋がった。</li> <li>・階層別研修において、階層ごとに現在の課題抽出や具体的な解決策を講じることで意識が向上し、今後の見通しを持ち安心して業務を行った。</li> <li>・ファシリテーターが中心となり、現場から出された課題をもとに職員会議やミーティングを行うことで、新任初任を中心にテーマを意識し積極的に話し合いに参加した。</li> <li>・外部講師（講師：小西貴士氏）を招き内部研修を開催。『写真を使って表現する～大切にしたいことは何か』をテーマに、写真を用いた保護者への伝わりやすい発信方法や写真に込めた気持ちの表現方法を学び、新たな気付きや学びを実践に繋がった。</li> </ul>	<p>①保育環境の再考</p> <p>○保育環境について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境や園庭を見直し、保育士の愛情の中で乳幼児期の『心と体の発達にそった環境とは』を再考し、具体化してゆく。</li> </ul> <p>○安心と安全な保育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理チームが中心となり、保育中に起こりうるリスクの検証や定期的な危険予知ワークを行い、職員全体の危機管理への意識を高め、安全保持に努める。</li> <li>・子供達にとって、保護者にとっての『安心とは？』を再考する。</li> </ul> <p>○『ていねいな暮らし』を具現化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDG-s（持続可能な開発目標）を意識した暮らしを保育の中でいながら『ていねいな暮らし』に繋げていく。</li> </ul> <p>②職員育成の強化</p> <p>○各階層別の育成を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員を階層別（新任初任・中堅・リーダー層）に分け、各階層で縦割りチームを設け、中堅、リーダー層が新任初任の育成を行う。</li> <li>・各階層がワークショップなどの企画・運営を担い、保育や危機管理など互いに学び合う中で同僚性や協働性を育む。</li> <li>・研修体系を基盤とし管理監督職が主となり、各階層ごとに法人職員としての心得を理解に繋げる。</li> </ul> <p>○外部のオンライン研修を活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を受講し、研修内容の報告をこまめに職員へ周知し、学びを共有しあう。</li> </ul>
その他	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>令和元年度 利用登録家庭 300 家庭（内新規登録数 42 家庭）</p> <p>令和2年度 開催回数・実績に基づき各事業の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てひろば「からこる」利用者ニーズを反映した子育て講座の開催</li> </ul> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし</p> <p>●利用者自主アンケート実施予定</p>	<p>●地域子育て支援事業は新型コロナウイルス感染予防のため活動を一部自粛する。</p> <p>令和2年度 利用登録家庭数 249 家庭（内新規登録家庭 12 家庭）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から6月まで子育てひろば活動を自粛。7月より参集を避け、1回につき一組限定で活動を再開した。ひと月に1～2組の利用があり、「子育て相談室 まいまい」にも、近隣に住む親子の利用が多く見られる。</li> <li>・2回目の緊急事態宣言を受け秋に開催する『焼きいもの会』は、焼き芋の配布のみを行ったが顔を合わせることで、現在の様子の把握やニーズの聞き取りを行った。</li> </ul> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施せず</p> <p>●利用者自主アンケート⇒計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート3月に実施。現在、回収中。</li> </ul>	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>令和3年度 開催回数・実績に基づき、各事業の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てひろばの感染防止対策を踏まえた今後の開催方法の検討と実践。</li> <li>・利用者のニーズに合わせたオンライン講座の開催。</li> </ul> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定</p>

<前 年 度>

令和3年度 たつみ保育園 事業計画 (案)

作成 令和3年3月10日

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和3年度 事業計画																																										
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育 合計 116 名</p> <table border="1" data-bbox="261 323 691 426"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>合計 116 (人)</p> <p>◎特別保育 一日定員数 一時保育 10名、病後児保育 4名 休日保育 10名</p> <p>合計 24名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	25	25	<p>●実績人員</p> <p>◎通常保育 (令和3年2月現在) 合計 109名</p> <table border="1" data-bbox="744 323 1516 420"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>19</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園 入園…0歳児0名、1歳児0名、2歳児1名、3歳児2名、4歳児1名、5歳児1名 退園…0歳児0名、1歳児0名、2歳児0名、3歳児1名、4歳児1名、5歳児3名</p> <p>◎特別保育 年間利用人数：2月現在 一時保育 514名、病後児保育 16名、休日保育 230名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	24	19	<p>●予算定員</p> <p>◎通常保育 合計 116名</p> <table border="1" data-bbox="2036 323 2807 420"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 一日定員 一時保育 10名、病後児保育 4名、休日保育 10名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	25	25
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	25	25																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	24	19																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	25	25																																							
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 監督職 2名 一般職 19名 (内 1名 令和3年3月まで 育児休業所得予定) 非常勤職員 21名</p> <p>合計 43名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 20名 (内 1名 令和2年度3月末まで育児休業取得中) 非常勤職員 23名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など 入職…10月：非常勤保育士 1名 異動…10月：施設長 1名 (ひのか保育園へ) 昇格…10月：主任保育士が施設長 副主任保育士が主任保育士 退職…8月：非常勤保育士 1名 1月：常勤保育士 1名</p> <p>合計 45名</p> <p>(2月現在)</p>	<p>●予算人員</p> <p>※令和3年4月 退職 6名…正規保育士 3名 (内、1名雇用変更)、非常勤保育士 1名、 用務員 1名、非常勤調理師 1名 新規採用…正規保育士 2名 保育補助 1名 異動…正規保育士 うらら保育園から 1名 非常勤看護師 ひのか保育園から 1名 非常勤調理師 ひのか保育園から 1名</p> <p>施設長 1名 管理職 (副園長) 1名 事務局長・ひのか保育園副園長兼務 監督職 1名 一般職 20名 非常勤職員 22名</p> <p>合計 45名</p>																																										
処遇の特 例事項	<p>●感染症の状況</p> <p>4月 胃腸炎 1名 5・7・8・9・11・12月 突発性発疹 7名 6・8・10月 溶連菌感染症 3名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 33件</p> <p>左上乳中切歯・歯根部横線破折/左A外傷性の脱臼/顔面打撲傷/眼球打撲/右眼瞼裂傷 右眼球打撲・結膜下出血/擦過傷/頭部外傷・後頭部打撲傷/頭部打撲 3件/顔面挫滅創 2件 菌性結膜炎・角膜上糜爛/両外耳道異物/右外耳道異物/右耳異物混入疑い 2件/角膜上糜爛/裂傷 アレルギー性結膜炎/結膜下出血・右眼球打撲傷/左上腕裂創・左上腕皮膚潰瘍/下唇擦過傷 後頭部挫創/下顎部挫創/頸部皮膚潰瘍/左頬部皮膚潰瘍/上唇小帯裂傷/歯の打撲 2件 外傷による歯牙脱臼/開口障害</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし。</p> <p>(2月現在)</p>		<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>・マニュアルに基づき、インフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症に関する、葛飾区からの通知や指示に従い、国及び東京都の情報も参考にしながら、感染拡大防止策に努める。</p> <p>●事故・怪我処置対応</p> <p>・マニュアルに基づいた対策を行い、浸透を図る。</p>																																										

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
重点項目	<p>①保育環境の見直しと改修</p> <p>○心地よい保育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の未実施分を含め、改修を行う。（水道回り、ウッドデッキ等）</li> <li>・乳幼児期の心とからだの育ちをみつめ、人的・物的の両側面より、心地よい保育環境をととのえる。</li> </ul> <p>②安心と安全な保育</p> <p>○安全管理の意識を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットや過去の事故事例等を活用し、保育の振り返りや改善策を講じながら、職員一人ひとりの安全管理に対する意識の向上や児童の安全保持に努める。</li> <li>・安全管理に対する園内研修の充実を図る。</li> </ul> <p>③チーム力の向上</p> <p>○職員一人ひとりが主体性を発揮しながら、自園の課題に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・階層別の育成計画や研修体系を基に、職員一人ひとりの役割や目標を明確化し、計画的な実践を通して人材育成を行う。</li> <li>・縦割り階層チームを再編成し、引き続き事業計画の重点項目と連動した課題に向け、協働しながら解決を目指す。</li> </ul> <p>④事務業務の効率化</p> <p>○事務所環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き外部業者と打ち合わせを重ね、事務所環境の改善をすすめる。整理された心地よい環境の中で、事務効率を図る。</li> </ul> <p>○導入した ICT システムの運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT システムの機能と従来の書類管理を照らし合わせながら、事務業務の軽減と効率のよい運用を目指す。</li> </ul>	<p>①保育環境の見直しと改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2～4 歳児保育室の水回り改修工事完了。ウッドデッキは腐食が進んでいた為、急遽撤去した。又、2～4 歳児のエアコンに不具合があり、改修を依頼。（3 月中に完了予定）</li> <li>・児童からの発信・姿を基に、玩具や素材の選定・購入をすすめた。導入後の姿を振り返る職員アンケートも実施し、児童理解や環境改善に努めた。</li> <li>・新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、夏祭り・運動会・遠足など多くの行事を中止としたが、児童と話し合いながら、日常の中で『〇〇ごっこ』という形で楽しんだ。</li> <li>・職員間で幼児の午睡について学びを深め、午睡の在り方について見直した。5 歳児を中心に家庭と連携しながら、横にならなくても過ごせる環境を保障した。</li> </ul> <p>②安心と安全な保育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員対象に、心肺蘇生講習や誤飲・窒息に関する園内研修を実施。又、過去 2 年間の事故・怪我を洗い出し、園舎・園庭ハザードマップを作成。マップを活用しての園内研修も 3 月に実施予定。1 年を通し、職員一人ひとりの安全管理に対する意識向上を図った。</li> <li>・新型コロナウイルスの感染状況に伴い、登園自粛期間中に長期休みの家庭には、繋がりが持てるようお便りの送付や電話連絡等を行った。又、感染拡大防止の観点より保護者参加の行事は中止。児童の姿を動画に収め DVD で貸し出す、就学前面談や保護者会をオンラインで実施する等し、保護者と児童の育ちを共有する方法を模索し続けた。</li> </ul> <p>③チーム力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任・初任層を対象に、保護者への申し送りや電話対応等の園内研修（ロールプレイ）を実施。実践しながら日常的に振り返りを行った。</li> <li>・3 つの縦割り階層チームを編成。事業計画の課題達成に向け、リーダー層を中心に話し合いをすすめた。</li> <li>・各階層別メンバーでは、一年を通して話し合いたいテーマを決め、協働しながら学び合う経験を大切にした。悩ましさの共有や、多くの気づきや学びを得る機会となった。又、各チームでの学びや実践を職員間で共有することで、次年度の園の課題も抽出された。</li> </ul> <p>④事務業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所の改修工事完了。収納が充実し、事務作業ができるスペースが広がった。</li> <li>・ICT システムを運用し、カリキュラムや日誌を作成。iPad の台数を増やし、業者によるインターネット環境整備を行い、事務作業の効率化を図った。又、内容が重複している書類については、引き続き ICT システムの機能と照らし合わせながら、見直しをすすめてゆく。</li> <li>・登降園システムに新たなオプション機能が付いた為、保護者向けの手順書を再作成。年度内の稼働を目指し、作業をすすめる。</li> </ul>	<p>① 保育の質の向上</p> <p>○たつみの保育を再考する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の当たり前を見直す。児童の育ちを支える上で大切にしたいことを職員間で共有しながら、丁寧な保育実践につなげてゆく。</li> <li>・児童主体の行事の在り方を見直す。児童と保育者が協働的に活動を探求してゆく。</li> <li>・新しい生活様式の中で、“見える化”を意識しながら、保護者と児童の育ちを共有してゆく。</li> </ul> <p>②安心と安全な保育</p> <p>○安全管理や危機管理の意識を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に関するマニュアルを職員間で丁寧に読み合わせ、マニュアルの浸透化を図る。</li> <li>・過去の事故事例や日常的なヒヤリ・ハットを活用しながら、職員一人ひとりの安全管理に対する意識の向上や児童の安全保持に努める。</li> <li>・引き続き、安全管理や危機管理に対する園内研修の充実を図る。</li> </ul> <p>③ 主体的な組織づくり</p> <p>○職員一人ひとりが物事を“自分事”として捉え、チームで協働しながら課題解決に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・階層別チームを再編する。双方向のコミュニケーションを通して共に学び合い、同僚性や協働性を育む。</li> <li>・リーダー層・中堅層が中心となり、職員一人ひとりが主体的に参画できる会議の企画・運営を担う。</li> <li>・職員間で知恵を出し合いながら、働きやすい場づくりを目指す。</li> </ul>
その他	●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし	●葛飾区主催利用者アンケート 11月に実施。（回収率 60.2%） 3月上旬、現段階で回答可能な内容については、保護者に書面にて配布。	●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画																																										
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="270 281 742 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児以上</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>33</td> <td>67</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計 166人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	人数	18	24	24	33	67	<p>●実績人員（令和3年3月）</p> <table border="1" data-bbox="1018 281 1507 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>29</td> <td>22</td> <td>21</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計137人</p> <p>○年度途中の入退園                      入園 0歳児4名 2歳児3名 3歳児2名 4歳児1名                      退園 0歳児2名 1歳児1名 2歳児1名                      3歳児7名 4歳児7名 5歳児1名</p> <p>●特別保育事業利用実績 延べ 160名 2月末現在</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	18	24	23	29	22	21	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1881 281 2502 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th></th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>21</td> <td>合計147人</td> </tr> </table> <p>●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	18	24	24	30	30	21	合計147人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上																																								
人数	18	24	24	33	67																																								
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	18	24	23	29	22	21																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	18	24	24	30	30	21	合計147人																																						
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 監督職 2名                      一般職 28名 非常勤職員 10名</p> <p style="text-align: right;">合計 41名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 監督職1名 一般職28名（内1名出向職員）                      非常勤職員 17名 合計48名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>○入職                      7月調理補助1名、8月保育補助1名、9月正規保育士1名、保育補助2名                      10月保育補助1名、12月保育補助2名、1月保育補助1名</p> <p>○退職                      7月施設長1名、8月非常勤保育士1名、10月保育補助1名、1月保育補助1名</p> <p>○異動                      8月施設長1名、非常勤保育事務1名、10月管理職1名、正規保育士1名</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和2年4月                      異動者内訳：たつみ保育園へ2名                      雇用変更：非常勤職員1名正規職員に変更</p> <p>施設長 1名 管理職（副園長）1名（事務局長、たつみ保育園副園長兼務）                      監督職 2名 一般職 31名（内1名出向職員、内1名育児休業取得中）                      非常勤職員 18名 合計 53名</p>																																										
処遇の特例事項	<p>（対角線あり）</p>	<p>●感染症の状況（2月末現在）                      7.8.10.11.12.3月突発性発疹 18名／7.9.10.12.月溶連菌感染症 7名                      ／9月ウィルス性胃腸炎 1名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 48件                      内 顔面擦過傷15／顔面裂傷／外傷4／内出血／口腔内裂傷5／口腔内打撲／                      上唇小帯裂傷4／歯牙打撲3／顔面打撲3／頭部打撲6／四肢打撲2／捻挫／                      脱臼／耳への異物混入／</p> <p>○新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。                      *冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。                      *新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>																																										



項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
重点項目	<p>① 安全な保育環境をつくる</p> <p>○各年齢ごとの課題を明確にし、具体的な計画を立て改善する。</p> <p>○安全対策チームの意義を明確にし、活動の活性化を図り、より安全な保育環境に繋げる。</p> <p>○危険に関する課題と改善等、保護者に向け現状と安全に向けた取り組みを視覚化し、示す取り組みを実施する。</p> <p>●報告・連絡・相談の明確な仕組みを確立する。</p> <p>② 保育目標を軸とした保育の実践</p> <p>○保育実践を振り返り、保育目標の内容の読み解きを行う。保育の振り返りと実践を繰り返し、ひのかの保育の軸の共有に繋げてゆく</p> <p>○保護者に向け、保育の課題と子どもの育ちについて、短期的に見通しが持つことができ、保育の内容を視覚化できる仕組みを構築し、実施する。</p> <p>○各行事の意義や在り方について、検討してゆく。</p> <p>●保育を振り返り、園児の育ちや保護者のニーズを基に保育の仕組みを改善してゆく。</p> <p>③ 安心できる職場環境づくり</p> <p>○園内研修や保育の振り返り等を行う中で、職員間の関係性を深める機会を設けてゆく。</p> <p>また、個別の面談を行い、課題の共有を図り意欲的に務めることや、安心して思いを伝えられる職場環境を目指す。</p> <p>○保育の振り返りを行う中で、都度の職員の思いを把握し、学びを深め実践に繋がられる機会を設ける。</p> <p>●各専門職及び、職種の業務整理を行い明確にする。</p>	<p>① 安全な保育環境を作る</p> <p>○各年齢ごとの計画や目標について、ひのかの保育目標の読み解きや、五領域を用いた保育の振り返りを行い、年齢ごとの保育目標の設定を試みるが、現状時期尚早と判断。月の指導計画のフォーマットを五領域を用いたものに変更し、振り返りながら各年齢ごとの課題の明確化を図った。</p> <p>○安全対策チームを発足。安全に関するマニュアル作成チームと防災チームにわかれ活動する。それぞれ、単発的な活動を行うが、継続的な活動と役割の明確化が課題となった。</p> <p>○園庭の危険について個別のワークを行い、危険箇所の集計を行う。危険箇所をまとめたマップを作成するが、保護者への周知へは至らず。職員間の周知方法や、改善に向けた取り組みの仕組み構築を行いながら。安心、安全に対する明確な取り組みが課題である。</p> <p>●報告・連絡・相談の取り組みとして、昼礼の実施方法を変更した。根本的な解決に向け、報告・連絡・相談の意義を明確にし、その必要性の共有の為の取り組みが課題となる。</p> <p>○保護者に向けた保育内容の視覚化については、日ごとの活動メモの見直しを図り、週ごとの記録を示す方法に変更。一日の様子と共に、週のねらいや計画を示し、子どもの姿を継続的に理解して頂く内容とした。</p> <p>○各行事の在り方については、保育に特化したチームを発足し、継続的に安定した話し合いの場を持ち、検討していくことが今後の課題である。</p> <p>●保育の振り返りと、保育の仕組みの改善について、保護者からのご意見ご要望から、保育を整理した。安定的な改善の取り組みの実施の為に、保育に特化したチームの活動内容として、改善に向けた取り組みを行う事を課題とする。</p> <p>② 安心できる職場環境づくり</p> <p>○職員会議にてグループワークを行い、一人ひとりの思いを発信する場を設けた。</p> <p>職員面談については、計画的に実施していくことが課題である。</p> <p>●各専門職や職種の業務整理について、現状の把握を行い改善に向け取り組んだ。</p>	<p>① 安全な保育環境を作る</p> <p>○安全な保育と環境づくりを目指す</p> <p>・安全対策チームを再編成し、役割を明確にすることで</p> <p>活動の活性化を図り、安全に向けた具体的な対策を講じる。</p> <p>○職員への周知徹底</p> <p>・決定事項として、職員に伝えることと職員間で事例を挙げてグループワークを行う内容等、周知徹底の方法を都度の状況に応じて決定。職員ひとりひとりが危険への意識を高めると共に、都度対策を共有することで安全・安心に繋げる。</p> <p>○保護者に向けた取り組み</p> <p>・安全対策チームや園内研修等、子どもの安全に関わる内容については、掲示等を利用し保護者に進捗状況や改善策などを伝え、ひのか保育園の安全の取り組みの共有を図る。</p> <p>② 業務推進や改善のためのチーム編成を行うなどして、報告・連絡・相談の明確な仕組みを確立する。</p> <p>○業務の明確化</p> <p>・業務の明確化を図り、周知・共有する。</p> <p>・報告・連絡・相談の意味と必要性を具体的に示すと共に、仕組みを明確にし実施に繋げる。</p>
その他	<p>●ひろば事業の開始</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価の受審</p>	<p>●ひろば事業 開始をお知らせするお便りの配布を実施するにとどまった。</p> <p>●園独自のアンケートを実施（回収率73%）</p>	<p>●ひろば事業の開始</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価の受審</p>

項目	前年度計画	前年度実績(課題)	令和3年度 事業計画																																												
利用定員	<p>●計画人員</p> <table border="1" data-bbox="273 283 765 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>6名</td> <td>8名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">合計23人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0名	0名	6名	8名	3名	6名	<p>●実績人員(令和3年3月)</p> <table border="1" data-bbox="1018 283 1510 373"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>6名</td> <td>8名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計23人</p> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 2歳児 6名</p> <p>退園 3歳児 2名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0名	0名	6名	8名	3名	6名	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1881 283 2504 394"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th></th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> <td>3名</td> <td>合計18人</td> </tr> </table> <p>●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	0名	0名	3名	6名	6名	3名	合計18人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	6名	8名	3名	6名																																									
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	6名	8名	3名	6名																																									
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	3名	6名	6名	3名	合計18人																																								
職員配置	<p>運営受託管理者(保育士) 1名</p> <p>一般職(保育士) 2名</p> <p>非常勤職員 5名(保育士資格保有者3名) 合計 8名</p>	<p>●実績人員</p> <p>運営受託管理者 1名 一般職 1名 非常勤職員 5名</p> <p>アルバイト 3名 合計 11名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職:アルバイト3名(7月~)</p> <p style="text-align: right;">令和3年2月時点</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和3年4月 退職1名 新規採用 2名</p> <p>運営受託管理者 1名 一般職 1名 非常勤職員 6名 合計 8名</p>																																												
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>感染症報告なし</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 3件</p> <p>内訳…肘内障1件、顔面挫創1件、右眼異物混入1件</p> <p>○新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情無し</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。</p> <p>*新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>																																												

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
重点項目	<p>1、運営の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人と村役場が協働しながら、処遇の安定を図る</li> <li>・法人内でのへき地保育所運営管理のシステム構築（会計処理・労務管理・会議の在り方 など）</li> <li>・保育計画や記録書類の整備</li> <li>・保護者、村民との基本的信頼形成、村内関係機関との連携</li> </ul> <p>2、保護者や村民との良好な関係を構築し、保育ニーズを把握する</p> <p>3、職員構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB 会議を開催し、うらら保育園とタイムラグのない情報の受発信を行う</li> <li>・外部研修への参加 全国私立保育園連盟主催：保育実践セミナー（金沢市） 保育総合研修会（神戸市） 民間団体主催：保育ファシリテーター養成講座（都内）など</li> </ul> <p>4、“食”について考える</p>	<p>1、3月からの23区内コロナウイルス感染症の状況により、入島を制限し、保護者会を6月25日に開催した。その間、村役場と連絡を密にとりながら、運営受託後の詳細検討事項を協議し、運営管理を整えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園職員とは定期的にリモート会議を開催し、運営の安定を図った。</li> <li>・保育計画や記録書類については、前年度の様式を引継ぎ使用しながら、行事などの企画書を新たに作成し、保育の充実を図った。</li> </ul> <p>2、保護者や村民が毎年楽しみにしている“園行事”や、小学校や老人施設との交流については、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、前半期は実施せず。島内への観光客の出入りが落ち着く10月から、観覧は保護者のみとして行事を再開した。1月に予定していた“お別れ遠足”については、1月に発令された緊急事態宣言を受けて、2月に延期となった。</p> <p>10月：運動会、遠足、（小西貴士氏スライドショー）</p> <p>11月：お泊り保育（5歳児のみ）</p> <p>12月：おたのしみ会</p> <p>2月：おわかれ遠足</p> <p>3月：卒園式</p> <p>3、計画していた外部研修への参加は、研修中止が決定。</p> <p>4、“食”については、おやつに手作りのものを取り入れた。畑で収穫した作物、誕生会のケーキ、散歩で採集したヨモギ、頂き物のサツマイモ等、調理保育を積極的に取り入れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食材を採集し食べることで、地域の自然を知り、愛着を持てるように促した。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響で、大きな場所で地域との交流は少ないが、食材を貰う、お返しをするなど、食材を通じて地域交流ができた。</li> </ul>	<p>①室内環境と整える</p> <p>○保育室と小部屋のある環境を活かした活用方法を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小部屋の量のある環境を活かし、ゆったりと過ごせる和の空間作り、子供達が安心して過ごせる環境づくりを行っていく。（クッションの購入、電子ピアノの移動）</li> </ul> <p>○玩具の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具の劣化や安全性を見直し、遊びが十分に展開できるようにする</li> <li>・プレイマット、ソファ、壁紙、ボードゲーム等の購入</li> </ul> <p>○衛生面を配慮した環境構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達が使用する水回りの衛生面を見直す（コップ置き場、水道、トイレ）</li> </ul> <p>②園庭側の出入り口・通路の整備</p> <p>○水道の修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達が使いやすい高さに修繕する。デッキ設置と併せて、水道の位置を検討する</li> </ul> <p>○丈夫な素材のすのこ・ウッドデッキ等の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウッドデッキを設置した場合、子供達の動線、使用目的、園舎との兼ね合いを検討する</li> </ul> <p>○屋根の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の日も外通路を使用できるようにし、出入り口として利用できるようにする</li> </ul> <p>③園庭整備</p> <p>○玩具の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・劣化した玩具を処分し、安全に戸外遊びが展開できるようにする（砂場の玩具、三輪車、乗り物）</li> </ul> <p>④行事の進め方</p> <p>○子供主体の行事づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの声を取り入れ、発想豊かな行事を楽しめるようにする</li> </ul> <p>○行事を作り上げる過程を掲示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みの過程から、子供の姿や、成長を保護者と共有する</li> </ul> <p>⑤保護者への子育て支援</p> <p>○子育てへの悩みを相談しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小部屋を利用して、気軽に話ができる場所を提供する</li> </ul> <p>○保護者を対象としたイベントの計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師を招いて、子育て講座やワークショップの開催</li> </ul>

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和3年度 事業計画																																																																															
	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	執行上の問題点、課題等																																																																													
利用定員	<p>●事業定員 80名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>47</td></tr> <tr><td>2年</td><td>30</td></tr> <tr><td>3年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>79</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	47	2年	30	3年	2	合計	79	<p>●事業定員 32名</p> <p>*内 障がい児2名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>4</td></tr> <tr><td>3年</td><td>26</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	4	3年	26	4年	2	合計	32	<p>●実績</p> <p>3月 現在児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>44</td><td>入:1退:4</td></tr> <tr><td>2年</td><td>30</td><td>入:4退:4</td></tr> <tr><td>3年</td><td>2</td><td>入:1退:1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>76</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数</p> <p>*内 障がい児2名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	44	入:1退:4	2年	30	入:4退:4	3年	2	入:1退:1	合計	76		<p>●実績</p> <p>3月 現在児童(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>2年</td><td>3</td><td>退:1</td></tr> <tr><td>3年</td><td>22</td><td>入:4退:8</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td><td>入:2退:2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>27</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数</p> <p>*内 障がい児2名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	0		2年	3	退:1	3年	22	入:4退:8	4年	2	入:2退:2	合計	27		<p>●予算定数 80名</p> <p>*内 障がい児5名</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>41</td></tr> <tr><td>2年</td><td>35</td></tr> <tr><td>3年</td><td>4</td></tr> <tr><td>合計</td><td>80</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	41	2年	35	3年	4	合計	80	<p>●予算定数 32名</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>7</td></tr> <tr><td>3年</td><td>22</td></tr> <tr><td>4年</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	7	3年	22	4年	3	合計	32	<p>執行上の問題点、課題等</p>
学年	在籍人数																																																																																			
1年	47																																																																																			
2年	30																																																																																			
3年	2																																																																																			
合計	79																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	0																																																																																			
2年	4																																																																																			
3年	26																																																																																			
4年	2																																																																																			
合計	32																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																		
1年	44	入:1退:4																																																																																		
2年	30	入:4退:4																																																																																		
3年	2	入:1退:1																																																																																		
合計	76																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																		
1年	0																																																																																			
2年	3	退:1																																																																																		
3年	22	入:4退:8																																																																																		
4年	2	入:2退:2																																																																																		
合計	27																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	41																																																																																			
2年	35																																																																																			
3年	4																																																																																			
合計	80																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	0																																																																																			
2年	7																																																																																			
3年	22																																																																																			
4年	3																																																																																			
合計	32																																																																																			
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名 (内非常勤2名)</p> <p>子ども総合プラン: 児童支援員2名 (内非常勤2名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤2名)</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員4名(内非常勤2名)</p> <p>●年度途中の入職・退職</p> <p>○なし</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名(内非常勤2名)</p> <p>●年度途中の入職・退職</p> <p>○なし</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名(内非常勤2名)</p> <p>子ども総合プラン:児童支援員2名 (内施設長兼務1名) (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名(内非常勤2名)</p>																																																																														
処遇の特例事項	<p>●感染症 学童内感染なし</p> <p>*新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自粛し文面での説明となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我1件 1件 第五指靭帯損傷</p>		<p>●安全管理</p> <p>・6月 配水管がつまり水漏れし、修理をした。</p> <p>・8月 網戸設置</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・指示に従い、その都度家庭へ伝達した。また、休校・分散登校時に各小学校と連携を図り、安全管理に努めた。</p>	<p>●安全管理</p> <p>・施設内外の老朽化の安全点検の実施。</p> <p>・同左</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、新型コロナウイルスについては、行政や関係機関からの情報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p>																																																																															
			<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>○葛飾区委託事業「放課後子ども総合プラン」の実施</p> <p>・小松南小学校わくチャレ共通プログラム</p> <p>・夏季一時学童保育</p>																																																																															

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画						
重点項目	<p>&lt;全学童 共通&gt; ①つむぐ、つむぎあう ○心も体も満たされる心地よい場作り</p> <p>○お互いの気持ちを伝えあい、認め合う暮らし</p> <p>○お互いの気持ちを伝えあい、認め合う暮らし</p> <table border="1" data-bbox="311 562 878 1234"> <tr> <td data-bbox="311 562 596 1234"> <p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。</li> <li>●学校及び地域、わかチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力する。</li> </ul> </td> <td data-bbox="596 562 878 1234"> <p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びを想像する面白さを感じる。</li> <li>●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。</li> <li>●学校及び地域、わかチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力する。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びを想像する面白さを感じる。</li> <li>●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。</li> </ul>	<p>&lt;全学童 共通&gt; ①つむぐ、つむぎあう ○児童の声に耳を傾け、その時々々の心身の状態に応じて関わることにより、情緒の安定へと繋がり、自由に発信できる環境となり、心地よい場が作られていった。</p> <p>○話し合いの場を多く設け、お互いを知り、考え方の違いに気づき、共感と葛藤を繰り返し、認め合う姿が見られた。</p> <table border="1" data-bbox="878 562 1691 1234"> <tr> <td data-bbox="878 562 1285 1234"> <p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●遊びを通して、同学年だけではなく、上級生との関係も深まり、経験した事が伝承され、多くの刺激を受けていた。また、四季のうつろいを感じる自然物に触れ、らるの暮らしを豊かにしていった。</li> <li>●休校、分散登校等、通常と違う場面もあり、細やかな情報交換を行った。また、小学校と、学期ごとに児童の情報交換を行い、児童が安全安心に過ごせるよう連携を図った。</li> </ul> </td> <td data-bbox="1285 562 1691 1234"> <p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な素材を用意する事により、素材を組み合わせ、新たな発見を楽しんだり、仲間と協力して卓球台を作り、物作りへの意欲が増した。</li> <li>●中学年が中心となり、物の取り扱い方や、感染症対策等を話し合い、一人ひとりが心地よく過ごす暮らし方を築いた。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●遊びを通して、同学年だけではなく、上級生との関係も深まり、経験した事が伝承され、多くの刺激を受けていた。また、四季のうつろいを感じる自然物に触れ、らるの暮らしを豊かにしていった。</li> <li>●休校、分散登校等、通常と違う場面もあり、細やかな情報交換を行った。また、小学校と、学期ごとに児童の情報交換を行い、児童が安全安心に過ごせるよう連携を図った。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な素材を用意する事により、素材を組み合わせ、新たな発見を楽しんだり、仲間と協力して卓球台を作り、物作りへの意欲が増した。</li> <li>●中学年が中心となり、物の取り扱い方や、感染症対策等を話し合い、一人ひとりが心地よく過ごす暮らし方を築いた。</li> </ul>	<p>&lt;全学童 共通&gt; ①つくる、つくりあう ○知恵を寄せ合い、術を身につけながら暮らしを創りだす ○様々な体験を通じて、仲間と繋がる</p> <table border="1" data-bbox="1691 562 2902 1234"> <tr> <td data-bbox="1691 562 2291 1234"> <p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●保育園・小学校・家庭・地域と連携を図り、児童の生活の連続性を保障する役割を担う。</li> <li>●経験し、感じ、行きつ戻りつしながら、暮らしを豊かにしてゆく。</li> </ul> </td> <td data-bbox="2291 562 2902 1234"> <p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「やりたい」から広がる創造性が形となり、充実感が得られる保育。</li> <li>●仲間と関わりを深め、多様な思いに触れ、育ちあう関係づくりを支える。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●保育園・小学校・家庭・地域と連携を図り、児童の生活の連続性を保障する役割を担う。</li> <li>●経験し、感じ、行きつ戻りつしながら、暮らしを豊かにしてゆく。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「やりたい」から広がる創造性が形となり、充実感が得られる保育。</li> <li>●仲間と関わりを深め、多様な思いに触れ、育ちあう関係づくりを支える。</li> </ul>
	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。</li> <li>●学校及び地域、わかチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力する。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びを想像する面白さを感じる。</li> <li>●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。</li> </ul>							
<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●遊びを通して、同学年だけではなく、上級生との関係も深まり、経験した事が伝承され、多くの刺激を受けていた。また、四季のうつろいを感じる自然物に触れ、らるの暮らしを豊かにしていった。</li> <li>●休校、分散登校等、通常と違う場面もあり、細やかな情報交換を行った。また、小学校と、学期ごとに児童の情報交換を行い、児童が安全安心に過ごせるよう連携を図った。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な素材を用意する事により、素材を組み合わせ、新たな発見を楽しんだり、仲間と協力して卓球台を作り、物作りへの意欲が増した。</li> <li>●中学年が中心となり、物の取り扱い方や、感染症対策等を話し合い、一人ひとりが心地よく過ごす暮らし方を築いた。</li> </ul>								
<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●保育園・小学校・家庭・地域と連携を図り、児童の生活の連続性を保障する役割を担う。</li> <li>●経験し、感じ、行きつ戻りつしながら、暮らしを豊かにしてゆく。</li> </ul>	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「やりたい」から広がる創造性が形となり、充実感が得られる保育。</li> <li>●仲間と関わりを深め、多様な思いに触れ、育ちあう関係づくりを支える。</li> </ul>								
<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○緊急発生時の対策や、必要な対応について共有し、リスク管理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我や事故事例等の情報を共有し、対策のあり方を探り予防策に活かす。</li> <li>・様々なケースを想定し、支援員一人ひとりが、緊急時の対応を学び意識向上に繋げる。</li> <li>・訓練や事前の備えを十分に行い、防犯、防災対策を行う。</li> </ul> <p>○マニュアル・手順書を周知徹底し、継続的な活用と見直しの習慣化を図る。</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○怪我や応急処置についてシュミレーションし、振り返りを行った。また、新型コロナウイルス、アレルギーについての研修内容を共有し、感染拡大防止に努め、エピペンの使用方法について実践演習を行い意識を高めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の昼礼で、インシデント・事故事例を共有し、原因と対策を協議し、予防策に活かした。</li> <li>・避難訓練・警察署員による防犯訓練・消防署員による救急救命講習を実施し、コロナ禍の中の緊急時の職員の役割を確認した。また、児童と振り返りを行い、防災対策を行った。</li> </ul> <p>○チームが中心となり、アレルギー児の把握がしやすいように、写真入りに変更した。また、感染症マニュアルや水害フローシートを作成し、マニュアルを見直した。</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>○不測の事態に備える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の正しい知識、情報を把握し、正しく恐れ、感染拡大防止に努める。</li> <li>・緊急事態時に、事業の中断を最小限に留めるよう、BCP（事業継続計画）を見直し、浸透を図る。</li> <li>・災害時3日分及び、感染症時に対応できる備蓄品を確保する。</li> </ul> <p>○危機管理能力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急救命講習・防犯・避難訓練を行い、有事に冷静に対応出来る能力を養う。</li> <li>・インシデントや事故発生を振り返り、原因を分析し再発防止に努める。</li> <li>・児童が、自ら危険を回避できる育成支援を行うため、発想を柔軟にし、想像力を高め、リスク意識の向上に努める。</li> <li>・マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</li> </ul>							

<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任初任、異動職員に、リーダー・中堅層職員が日々の業務を通してOJTを行う。また、OJTを通して、目指す姿を共通認識し、終了後はフィードバックを行う。また、OFF-JTも同時に行い、各職員のスキルアップを目指す。</li> <li>・「放課後児童運営指針」に基づき、日々の保育の中での気づきを、会議や記録を通じて現状の課題やテーマを抽出し、建設的な意見交換を行う事により、保育の質の向上に努める。</li> </ul> <p>○階層別研修体系の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年完成した階層別の研修計画を読み合わせし、研修体系に沿った育成を行う。</li> </ul>	<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○OJT、OFF-JTについて内部研修を実施し、メリットや人材育成の体系、目指す姿について共有した。計画書を作成し、PDCAサイクルの元、定期的に進捗状況を振り返り、現状の能力を確認し、課題や次の目標を見出すことが出来、各職員のスキルアップに繋がった。また、リーダー・中堅・新任初任でマッチングした事により、組織内のコミュニケーションが活性化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「放課後児童運営指針」に基づき、「児童と保護者対応」「心身状態を把握した育成支援」をテーマとし、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した保育をしていく中での心身の支援について活発的な意見を交わした。</li> </ul> <p>○階層別研修体系の構図に基づき、内部研修を実施した。運営の理念や事業計画を基に話し合い、目指す保育、求められる職員像について共通理解を図った。</p>	<p>③人材育成の強化</p> <p>○チーム力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉を深く掘り下げ、対話的な学びから、共に学ぶ風土作りをしてゆく。</li> <li>・チームビルディングを実践し、チームの目的を共有し、メンバーの強みを発揮し、コミュニケーションの活性化を図り、チーム力の向上を目指す。</li> <li>・外部研修の内容を全体で共有し、新しく得た学び、気づきを行動指針として描き、保育の質の向上に努める。</li> </ul> <p>○階層別研修体系の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT、OFF-JTを基本に、中堅、リーダー層が、新任初任職員の育成を強化する。</li> <li>・新任初任は年に3回、中堅・リーダー層は、年に2回以上内部研修を実施し、研修体系に沿った育成を行う。</li> </ul>
--	--	---

令和3年度 事業計画 施設名 小松南らる第一・第二学童保育クラブ

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和3年度 事業計画																																																																																													
	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	執行上の問題点、課題等																																																																																											
利用定員	<p>●事業定員 40名 *内 障がい児2名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>14</td></tr> <tr><td>2年</td><td>9</td></tr> <tr><td>3年</td><td>7</td></tr> <tr><td>4年</td><td>7</td></tr> <tr><td>5年</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	14	2年	9	3年	7	4年	7	5年	3	合計	40	<p>●事業定員 109名 *内 障がい児6名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>39</td></tr> <tr><td>2年</td><td>35</td></tr> <tr><td>3年</td><td>28</td></tr> <tr><td>4年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>103</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	39	2年	35	3年	28	4年	1	合計	103	<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>13</td><td>入:1退:2</td></tr> <tr><td>2年</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>3年</td><td>5</td><td>退:2</td></tr> <tr><td>4年</td><td>8</td><td>入:3退:2</td></tr> <tr><td>5年</td><td>4</td><td>入:1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>39</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児2名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	13	入:1退:2	2年	9		3年	5	退:2	4年	8	入:3退:2	5年	4	入:1	合計	39		<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>38</td><td>入:1退:2</td></tr> <tr><td>2年</td><td>29</td><td>入:3退:9</td></tr> <tr><td>3年</td><td>19</td><td>入:3退:12</td></tr> <tr><td>4年</td><td>5</td><td>入:4</td></tr> <tr><td>合計</td><td>91</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児7名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	38	入:1退:2	2年	29	入:3退:9	3年	19	入:3退:12	4年	5	入:4	合計	91		<p>●予算定数 39名 *内 障がい児1名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>11</td></tr> <tr><td>2年</td><td>14</td></tr> <tr><td>3年</td><td>8</td></tr> <tr><td>4年</td><td>4</td></tr> <tr><td>5年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>39</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	11	2年	14	3年	8	4年	4	5年	2	合計	39	<p>●予算定数 109名 *内 障がい児8名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>31</td></tr> <tr><td>2年</td><td>37</td></tr> <tr><td>3年</td><td>28</td></tr> <tr><td>4年</td><td>13</td></tr> <tr><td>合計</td><td>109</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	31	2年	37	3年	28	4年	13	合計	109	
学年	在籍人数																																																																																																	
1年	14																																																																																																	
2年	9																																																																																																	
3年	7																																																																																																	
4年	7																																																																																																	
5年	3																																																																																																	
合計	40																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																	
1年	39																																																																																																	
2年	35																																																																																																	
3年	28																																																																																																	
4年	1																																																																																																	
合計	103																																																																																																	
学年	在籍人数	入退数																																																																																																
1年	13	入:1退:2																																																																																																
2年	9																																																																																																	
3年	5	退:2																																																																																																
4年	8	入:3退:2																																																																																																
5年	4	入:1																																																																																																
合計	39																																																																																																	
学年	在籍人数	入退数																																																																																																
1年	38	入:1退:2																																																																																																
2年	29	入:3退:9																																																																																																
3年	19	入:3退:12																																																																																																
4年	5	入:4																																																																																																
合計	91																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																	
1年	11																																																																																																	
2年	14																																																																																																	
3年	8																																																																																																	
4年	4																																																																																																	
5年	2																																																																																																	
合計	39																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																	
1年	31																																																																																																	
2年	37																																																																																																	
3年	28																																																																																																	
4年	13																																																																																																	
合計	109																																																																																																	
職員配置	<p>●予算人員 児童支援員 2名 短時間補助員 2名</p>	<p>●予算人員 児童支援員 5名 施設長含む (内非常勤2名) 短時間補助員 3名</p>	<p>●実績人員 児童支援員 3名 短時間補助員 1名</p> <p>●年度途中の入職・退職 9月 児童支援員（非常勤）1名入職</p>	<p>●実績人員 児童支援員 6名（内非常勤3名）補助員 2名</p> <p>●年度途中の入職・退職 4.6月 児童支援員（非常勤）各1名退職 5.6月 児童支援員（非常勤）各1名入職 8.12月 補助員 各1名入職 9月 児童支援員（正規職員）1名入職</p> <p>●年度途中の異動 10月中旬 正規職員1名 ひのか保育園へ異動</p>	<p>●予算人員 児童支援員 3名 (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員 児童支援員 5名 (内非常勤3名) 補助員 2名</p>																																																																																												
処遇の特例事項			<p>●感染症 学童内感染なし</p> <p>*学童内流行なし</p> <p>*新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自書し文面のみでの説明となった。</p>	<p>●感染症 学童内感染なし</p> <p>*学童内流行なし</p> <p>*新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自書し文面のみでの説明となった。</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、新型コロナウイルスについては、行政や関係機関からの情報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p>																																																																																													
<p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我 4件 1件（前期報告済み）3件 右足首捻挫/左掌挫創/左前腕骨折</p>			<p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我 2件 2件（前期報告済み）</p>																																																																																															
<p>●安全管理 ・6月チャドクガの駆除/7月怪我防止のため、庭のダストの補充/8月破損窓の交換・網戸設置 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・指示に従い、その都度各家庭へ伝達した。また、休校・分散登校時に各小学校と連携を図り安全管理に努めた。</p>			<p>●安全管理 ・8月網戸設置/10月怪我防止のため、庭のダストの補充/12月玄関ドア戸車交換/2月防犯灯設置/3月防犯カメラ設置 ・同左</p>																																																																																															
			<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>																																																																																														

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度事業計画						
重点項目	<p>&lt;全学童 共通&gt; ①つむぐ、つむぎあう ○心も体も満たされる心地よい場作り ○お互いの気持ちを伝えあい、認め合う暮らし</p> <table border="1" data-bbox="308 441 1080 940"> <tr> <td data-bbox="308 441 706 940"> <p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を育てたり、味わうことで、幸福感を分かちあい、るりの暮らしに彩りを添える。</li> <li>●異年齢での関係を通して、共に育ち合い、居心地のよい場所を作ってゆく。</li> </ul> </td> <td data-bbox="706 441 1080 940"> <p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●育つ力と育ちあう関係が深まる場づくりを大事にし、個と集団の活動が保障される「時間・空間・関わり」を心がける。</li> <li>●学童期の育ちについて理解を深めると共に、学校・家庭との連携を図り、情報を共有しながら子育て支援の役割を担う。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を育てたり、味わうことで、幸福感を分かちあい、るりの暮らしに彩りを添える。</li> <li>●異年齢での関係を通して、共に育ち合い、居心地のよい場所を作ってゆく。</li> </ul>	<p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●育つ力と育ちあう関係が深まる場づくりを大事にし、個と集団の活動が保障される「時間・空間・関わり」を心がける。</li> <li>●学童期の育ちについて理解を深めると共に、学校・家庭との連携を図り、情報を共有しながら子育て支援の役割を担う。</li> </ul>	<p>&lt;全学童 共通&gt; ① つむぐ、つむぎあう ○児童の声に耳を傾け、その時々々の心身の状態に応じて関わることにより、情緒の安定へと繋がり、自由に発信できる環境となり、心地よい場が作られていった。 ○話し合いの場を多く設け、お互いを知り、考え方の違いに気づき、共感と葛藤を繰り返す、認め合う姿が見られた。</p> <table border="1" data-bbox="1080 441 2027 940"> <tr> <td data-bbox="1080 441 1516 940"> <p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を知り、庭での野菜作りや、シロップ作りが、日々の話題にあがり、変化や成長、みんなで味わう幸せを感じた。</li> <li>●集団遊びを通して、異年齢での関係が深まり、相手の思いを知り「共に心地よく過ごす場」を考え、仲間意識が深まった。</li> </ul> </td> <td data-bbox="1516 441 2027 940"> <p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境を見直し、空間・時間を分けた事により、一人ひとりの活動を保障する事が出来、安心して遊びに没頭する姿が見られた。</li> <li>●日々の保育を振り返り、児童の情報を共有し、小学校や家庭と連携を図り、面談やお便りを通じて子育て・子育て支援の役割を担った。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を知り、庭での野菜作りや、シロップ作りが、日々の話題にあがり、変化や成長、みんなで味わう幸せを感じた。</li> <li>●集団遊びを通して、異年齢での関係が深まり、相手の思いを知り「共に心地よく過ごす場」を考え、仲間意識が深まった。</li> </ul>	<p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境を見直し、空間・時間を分けた事により、一人ひとりの活動を保障する事が出来、安心して遊びに没頭する姿が見られた。</li> <li>●日々の保育を振り返り、児童の情報を共有し、小学校や家庭と連携を図り、面談やお便りを通じて子育て・子育て支援の役割を担った。</li> </ul>	<p>&lt;全学童 共通&gt; ①つくる、つくりあう ○知恵を寄せ合い、術を身につけながら暮らしを創りだす ○様々な体験を通じて、仲間と繋がる</p> <table border="1" data-bbox="2027 441 2893 940"> <tr> <td data-bbox="2027 441 2466 940"> <p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●考え、気づき、しなやかな発想で思い描くものが成し遂げられる暮らしづくり。</li> <li>●庭の空間を活かし、心地よい場、関係が深まる場、夢中になれる場を作ってゆく。</li> </ul> </td> <td data-bbox="2466 441 2893 940"> <p>あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心揺さぶるものごとに、チャレンジ、没頭できる環境を作ってゆく。</li> <li>●豊かさを追求しながら、心も体も満たされる保育づくり。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●考え、気づき、しなやかな発想で思い描くものが成し遂げられる暮らしづくり。</li> <li>●庭の空間を活かし、心地よい場、関係が深まる場、夢中になれる場を作ってゆく。</li> </ul>	<p>あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心揺さぶるものごとに、チャレンジ、没頭できる環境を作ってゆく。</li> <li>●豊かさを追求しながら、心も体も満たされる保育づくり。</li> </ul>
	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を育てたり、味わうことで、幸福感を分かちあい、るりの暮らしに彩りを添える。</li> <li>●異年齢での関係を通して、共に育ち合い、居心地のよい場所を作ってゆく。</li> </ul>	<p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●育つ力と育ちあう関係が深まる場づくりを大事にし、個と集団の活動が保障される「時間・空間・関わり」を心がける。</li> <li>●学童期の育ちについて理解を深めると共に、学校・家庭との連携を図り、情報を共有しながら子育て支援の役割を担う。</li> </ul>							
	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●旬の食材を知り、庭での野菜作りや、シロップ作りが、日々の話題にあがり、変化や成長、みんなで味わう幸せを感じた。</li> <li>●集団遊びを通して、異年齢での関係が深まり、相手の思いを知り「共に心地よく過ごす場」を考え、仲間意識が深まった。</li> </ul>	<p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境を見直し、空間・時間を分けた事により、一人ひとりの活動を保障する事が出来、安心して遊びに没頭する姿が見られた。</li> <li>●日々の保育を振り返り、児童の情報を共有し、小学校や家庭と連携を図り、面談やお便りを通じて子育て・子育て支援の役割を担った。</li> </ul>							
<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●考え、気づき、しなやかな発想で思い描くものが成し遂げられる暮らしづくり。</li> <li>●庭の空間を活かし、心地よい場、関係が深まる場、夢中になれる場を作ってゆく。</li> </ul>	<p>あや</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心揺さぶるものごとに、チャレンジ、没頭できる環境を作ってゆく。</li> <li>●豊かさを追求しながら、心も体も満たされる保育づくり。</li> </ul>								
<p>②安全・安心を考慮した環境の再考 ○緊急発生時の対策や、必要な対応について共有し、リスク管理に努める。 ・怪我や事故事例等の情報を共有し、対策のあり方を探り予防策に活かす。 ・様々なケースを想定し、支援員一人ひとりが、緊急時の対応を学び意識向上に繋げる。 ・訓練や事前の備えを十分に行い、防犯、防災対策を行う。 ○マニュアル・手順書を周知徹底し、継続的な活用と見直しの習慣化を図る。</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p style="text-align: center;">小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p style="text-align: center;">小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>							
<p>③保育力の組織的強化 ○職員育成の強化 ・新任初任、異動職員に、リーダー・中堅層職員が日々の業務を通してOJTを行う。また、OJTを通して、目指す姿を共通認識し、終了後はフィードバックを行う。また、OFF-JTも同時に行い、各職員のスキルアップを目指す。 ・「放課後児童運営指針」に基づき、日々の保育の中での気づきを、会議や記録を通じて現状の課題やテーマを抽出し、建設的な意見交換を行う事により、保育の質の向上に努める。 ○階層別研修体系の構築 ・昨年完成した階層別の研修計画を読み合わせし、研修体系に沿った育成を行う。</p>	<p>③保育力の組織的強化</p> <p style="text-align: center;">小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>③人材育成の強化</p> <p style="text-align: center;">小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>							



< 前年度 >

令和3年度 すずうらホーム 事業計画 (案)

令和2年3月12日 作成

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和3年度 事業計画																																																																																																				
利用定員	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養定員 80名</li> <li>・短期定員 12名</li> </ul> <p>*特例利用により運営</p> <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養=84名×94% *特例利用も含む</li> <li>・短期=8名×83% *同上</li> </ul>	<p>●実績人員 (令和3年2月末時点での平均実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養実績・・・平均稼働率 95.60%で推移 年間合計空床日数 1,237日 (入院空床 923日、契約解除後空床 314日、外泊空床0日)</li> <li>・短期実績・・・平均稼働率 63.08%で推移</li> </ul>	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養定員 80名</li> <li>・短期定員 12名</li> </ul> <p>*特例利用により運営</p> <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特 養 84名×95% *特例利用含む</li> <li>・短期入所 8名×83%</li> </ul>																																																																																																				
職員配置	<p>●予算人員</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名 (兼務)</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務1名)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>3名</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>25名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>8名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>51名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>53名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p>	施設長	1名 (兼務)	管理職	2名 (生活相談員兼務1名)	監督職	3名	介護支援専門員	1名	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	25名	非常勤	8名	看護師 常勤	3名	非常勤	2名	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	51名	非常勤医師	2名	合計	53名	<p>●実績人員 (令和3年2月末時点)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名 (兼務)</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務1名)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>3名 (生活相談員・介護係長・事務員)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>22名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>10名 (派遣3名)</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>4名 (休職中2名、派遣2名)</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>52名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>54名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p> <p>●年度途中の入退職・異動など (令和2年2月末時点)</p> <table border="0"> <tr><td>入職</td><td>3名 (常勤 2名、非常勤 1名)</td></tr> <tr><td>退職</td><td>4名 (常勤 4名、非常勤 0名)</td></tr> </table>	施設長	1名 (兼務)	管理職	2名 (生活相談員兼務1名)	監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)	介護支援専門員	1名	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	22名	非常勤	10名 (派遣3名)	看護師 常勤	3名	非常勤	4名 (休職中2名、派遣2名)	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	52名	非常勤医師	2名	合計	54名	入職	3名 (常勤 2名、非常勤 1名)	退職	4名 (常勤 4名、非常勤 0名)	<p>●予算人員 (令和3年4月の新規採用内定者は2月末現在で2名)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務 1名)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>2名 (介護係長・本部出向主幹)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名 (生活相談員兼務)</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>25名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>8名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>49名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>51名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p>	施設長	1名	管理職	2名 (生活相談員兼務 1名)	監督職	2名 (介護係長・本部出向主幹)	介護支援専門員	1名 (生活相談員兼務)	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	25名	非常勤	8名	看護師 常勤	3名	非常勤	1名	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	49名	非常勤医師	2名	合計	51名
施設長	1名 (兼務)																																																																																																						
管理職	2名 (生活相談員兼務1名)																																																																																																						
監督職	3名																																																																																																						
介護支援専門員	1名																																																																																																						
管理栄養士	1名																																																																																																						
機能訓練指導員	1名																																																																																																						
介護職 常勤	25名																																																																																																						
非常勤	8名																																																																																																						
看護師 常勤	3名																																																																																																						
非常勤	2名																																																																																																						
事務員 常勤	1名																																																																																																						
非常勤	2名																																																																																																						
運転手 非常勤	1名																																																																																																						
小計	51名																																																																																																						
非常勤医師	2名																																																																																																						
合計	53名																																																																																																						
施設長	1名 (兼務)																																																																																																						
管理職	2名 (生活相談員兼務1名)																																																																																																						
監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)																																																																																																						
介護支援専門員	1名																																																																																																						
管理栄養士	1名																																																																																																						
機能訓練指導員	1名																																																																																																						
介護職 常勤	22名																																																																																																						
非常勤	10名 (派遣3名)																																																																																																						
看護師 常勤	3名																																																																																																						
非常勤	4名 (休職中2名、派遣2名)																																																																																																						
事務員 常勤	1名																																																																																																						
非常勤	2名																																																																																																						
運転手 非常勤	1名																																																																																																						
小計	52名																																																																																																						
非常勤医師	2名																																																																																																						
合計	54名																																																																																																						
入職	3名 (常勤 2名、非常勤 1名)																																																																																																						
退職	4名 (常勤 4名、非常勤 0名)																																																																																																						
施設長	1名																																																																																																						
管理職	2名 (生活相談員兼務 1名)																																																																																																						
監督職	2名 (介護係長・本部出向主幹)																																																																																																						
介護支援専門員	1名 (生活相談員兼務)																																																																																																						
管理栄養士	1名																																																																																																						
機能訓練指導員	1名																																																																																																						
介護職 常勤	25名																																																																																																						
非常勤	8名																																																																																																						
看護師 常勤	3名																																																																																																						
非常勤	1名																																																																																																						
事務員 常勤	1名																																																																																																						
非常勤	2名																																																																																																						
運転手 非常勤	1名																																																																																																						
小計	49名																																																																																																						
非常勤医師	2名																																																																																																						
合計	51名																																																																																																						
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症罹患・蔓延はなかった</p> <p>●事故・怪我発生件数 (保険者への報告事案) ※2月末時点</p> <p>骨折・・・ 3件 打撲・・・ 4件 その他 (急変・死亡)・・・ 1件</p> <p>●苦情解決・・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>マニュアルに基づき感染予防対策を実施する。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種やマニュアル作成及び見直しは行政の指示や情報に沿って随時対応する。</p> <p>●事故・怪我対応</p> <p>マニュアルに基づいた対策及び対応を実施する。</p>																																																																																																				
その他		<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年12月から「一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所」により評価を実施中。</li> </ul>	<p>●給食委託業者の変更後の安定した食事提供の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報連相や定期的なミーティング等を行いながら安定的な食事提供を実施する</li> </ul> <p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者評価実施時期については前年度と近い時期で受審予定</li> </ul>																																																																																																				

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
	<p>①運営の安定を図る</p> <p>○サービスの質の向上</p> <p>各職員が専門性、主体性をもって課題の早期発見・解決や対応を行うことで、サービスの質の向上を図る。また、チームケアを実践していくために各職種間における報連相確を迅速に行えるよう各係・委員会が窓口となりフロアでの問題解決に取り組む。</p> <p>○短期入所生活介護事業の稼働安定</p> <p>居宅介護支援事業所などから地域のニーズを収集するとともに、積極的な営業活動やより丁寧な対応を実施し、利用者の獲得につなげる。また、医療的管理が必要な方に対応できる体制を整える。</p> <p>○地域に向けた取組みと地域の一員を実感できる利用者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・納涼祭の他、衣類販売などの行事開放や介護技術講習会等を行い、地域住民との交流を増やすことで地域に根付いた選ばれる施設を目指す。</li> <li>・行事やクラブ活動を通して施設の利用者が地域の一員であることを実感できる機会を増やすとともにサービス内容の充実を図る。</li> </ul> <p>②業務の効率化を図る</p> <p>○ICTシステムを導入する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入ソフト・業者の選定、システム稼働に向けた通信環境の整備・機器の導入を行い、運用を開始する。</li> <li>・コンサルタント業者と連携し、補助金申請を行う。</li> </ul> <p>○業務の標準化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT導入に向け、各部署における記録物の書式や記入方法を整理・見直しするとともに、内容や専門用語使用の適正化を図る。</li> <li>・どのフロアでも同等のサービス提供ができるよう業務マニュアルの見直しを行う。</li> </ul> <p>③人材育成の強化を図る</p> <p>○委員会の専門性を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会の役割を確立し、専門性を高め、委員会の活動を活性化させることで職員一人ひとりが積極的にやりがいを持って取り組める組織をつくる。委員会ごとに一年間の活動目標、長期・短期の目標、年間計画を立案し、実施・評価しながら目標達成に向けたプロセスも大切する。</li> <li>・施設内研修の企画・実施にあたっては、PDCAサイクルを意識して取り組み、次年度につながるものにする。また、内容によって階層や経験年数別での開催も検討する。</li> </ul> <p>○人材育成方法の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任職員の育成方法を見直し、OJT・OFF-JT等の指導技法を意識した指導・育成に取り組み、マニュアルの再構築を行う。</li> <li>・中堅以上の職員を対象にキャリアビジョンを意識した目標管理や育成・指導・助言を行い、個々のスキルアップのためにチームで取り組む。</li> <li>・SDS（自己啓発支援制度）を導入することで学ぶ機会を増やし、チーム全体の専門性を高め、サービスの質の向上を図る。</li> </ul>	<p>① 運営の安定を図る</p> <p>○サービスの質の向上</p> <p>各職員が専門性、主体性をもって課題の早期発見・解決へ取り組めるよう、PDCAシートを作成・活用した。各係・委員会でPDCAシートを活用していくなかで、ケア方法や業務改善の周知徹底が可能となり、サービスの質の向上に繋がった。</p> <p>○短期入所生活介護事業の稼働安定</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、積極的な営業活動は行わなかった。感染対策を行うと共に感染状況に応じた受け入れ方法をまとめている。また、医療的管理が必要な方等の受け入れマニュアルを作成した。</p> <p>○地域に向けた取組みと地域の一員を実感できる利用者支援</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、納涼祭等地域住民との交流は中止とした。情報発信のツールとして新たに高齢部門のパンフレットを作成した。</p> <p>② 業務の効率化を図る</p> <p>○ICTシステムを導入する</p> <p>コンサルティング会社と連携し、ICT活用促進事業補助金交付が決定する。導入ソフト・業者の選定、システム稼働に向けた通信環境の整備・機器の導入を行うと共に職員への説明会を実施した。</p> <p>○業務の標準化を図る</p> <p>ICT導入に向け、各部署における記録物の書式・専門用使用などの適正化を図った。また、各フロアの業務マニュアルのケア方法や内容の整理・標準化することで、どのフロアでも同等のサービス提供ができるようになった。</p> <p>③ 人材育成の強化を図る</p> <p>○委員会の専門性を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会ごとに一年間の活動目標、長期・短期の目標、実施・評価を行うことで課題に対して各委員が積極的に取り組み、委員会の専門性の向上に繋がった。今後は各委員会におけるリスクマネジメントにも取り組んでいく。</li> <li>・各委員が施設内研修の企画・実施・振り返りまで行い、次年度の研修計画につながるものとなった。</li> </ul> <p>○人材育成の再構築</p> <p>新人育成のマニュアルの見直し・中堅職員以上・派遣職員対象とした育成マニュアルを作成した。その中で施設における育成のあり方を見直す機会となった。また、全職員の目標管理の中で自身が感じる課題・上位者が感じる課題を明確にし、チームで職員育成・指導・助言に取り組み、個々のスキルアップに繋がった。</p>	<p>① 運営の安定</p> <p>○短期入所生活介護事業の稼働安定</p> <p>感染症対策を踏まえた受入れの実践と新規利用者の確保、リピーターの定着を目指した運営</p> <p>○感染症対策への取組み</p> <p>継続的な感染症対策を実践し、対応策マニュアルの整備・見直しを行う</p> <p>○地域に向けた取組み</p> <p>コロナ禍における地域への取組みと連携・協力体制を検討し、関係の再構築を行う</p> <p>○人材の確保</p> <p>直接雇用者を増やすための採用や外国人雇用について方法や受入れ体制を見直す</p> <p>② 業務の効率化</p> <p>○ICTの運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護ソフトを利用した記録の運用と活用を実践する</li> <li>・試用期間を経て、本格的な運用を行い、使用状況の確認や職員アンケート・質疑応答等を実施しながら職員の不安解消や運用方法の理解を深める</li> <li>・記録種別のマニュアルを再構築する</li> </ul> <p>③ 人材育成の強化</p> <p>○職員個々の育成方針・プロセスの立案と実施</p> <p>各階層に求められる役割やキャリアビジョンもとに職員個々の育成方針を立案し、本人と育成担当が共有した上で日々の育成を実施する。</p> <p>○すずうらホーム ルールブックの作成</p> <p>法人・施設理念、職員のあるべき姿・姿勢、遵守すべき法令、各種指針、マニュアル等をまとめたルールブックを作成し、職員育成や共通理解するためのツールとして活用する</p> <p>○各部署・委員会における活動（事業）計画の立案・実施・評価</p> <p>各部署・委員会の役割理解とチームケアを実践したうえで、目標や到達目標を設定し、PDCAサイクルを実践する。</p> <p>○ハラスメント対策</p> <p>ハラスメント対策について委員会を設置し、職場内で起こりうるハラスメントについて検討し、予防対策や情報発信を行う。</p>

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和 3 年度事業計画																																				
利用定員	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数 293日</li> <li>・1ヶ月あたりの利用者数 590人</li> <li>・稼働率 85%</li> </ul>	<p>●実績人員 (2月末日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数 293日</li> <li>・1ヶ月あたりの平均利用者数 467人</li> <li>・達成率 79%</li> </ul> <p>月別利用人数</p> <table border="1" data-bbox="982 499 1976 674"> <tr> <td>月 (営業日数)</td> <td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>1</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>月末登録者 (名)</td> <td>57</td><td>54</td><td>52</td><td>51</td><td>51</td><td>51</td><td>50</td><td>49</td><td>49</td><td>50</td><td>47</td> </tr> <tr> <td>月利用者数 (名)</td> <td>463</td><td>436</td><td>511</td><td>499</td><td>492</td><td>466</td><td>508</td><td>412</td><td>472</td><td>445</td><td>440</td> </tr> </table> <p>新規契約者 9 名 解約者 17 名</p>	月 (営業日数)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	月末登録者 (名)	57	54	52	51	51	51	50	49	49	50	47	月利用者数 (名)	463	436	511	499	492	466	508	412	472	445	440	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数 293日</li> <li>・1ヶ月あたりの利用者数 480人</li> <li>・登録者数 60人</li> </ul>
月 (営業日数)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2																												
月末登録者 (名)	57	54	52	51	51	51	50	49	49	50	47																												
月利用者数 (名)	463	436	511	499	492	466	508	412	472	445	440																												
職員配置	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務)</li> <li>生活相談員 2名 (1名介護職兼務)</li> <li>看護職 1名</li> <li>介護職 8名</li> <li>合計 12名</li> </ul>	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務)</li> <li>監督職 1名 (生活相談員兼務)</li> <li>生活相談員 2名 (1名介護職兼務)</li> <li>非常勤看護職 1名</li> <li>機能訓練士 1名 (あん摩マッサージ師)</li> <li>介護職 8名 (派遣職員1名含む)</li> <li>合計 14名</li> </ul> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入職 1名 (機能訓練士1名)</li> <li>退職 2名 (非常勤介護職員10月末・2月末退職)</li> </ul>	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務)</li> <li>生活相談員 2名 (1名介護職兼務)</li> <li>看護職 (非常勤) 1名</li> <li>介護職 8名 (常勤換算5名)</li> <li>機能訓練指導員 1名</li> <li>合計 13名</li> </ul>																																				
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ等罹患者なし</li> </ul> <p>●事故・怪我発生件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診を要する怪我0件</li> </ul> <p>●苦情解決・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を講じると共に、季節性の感染症の予防対策や感染拡大防止策を徹底して行う。</li> </ul> <p>●事故防止について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止マニュアルに基づいて対策を行う</li> </ul>																																				

	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
	<p><b>1、自立支援、利用者主体の自主活動を支援する</b></p> <p>○認知症の特性への理解を深め、一人ひとりに応じたケアを提供する。</p> <p>○認知症予防に特化したサービスの提供を目指す。また、認知症加算取得に向けた取り組みを行う。</p> <p>○活動プログラムの見直しから、より充実した活動内容の提供を行い日常生活動作の維持・向上を狙う。</p> <p>○利用者の“やりたい”を実現し、意欲が高まるアクティビティの充実を図る。</p> <p><b>2、地域交流・地域還元</b></p> <p>○地域との交流を目的とした取り組みを積極的に実施し、より地域に密着した事業所を目指す。</p> <p>○利用者の出来ることを形にし、社会参加できる場を提供する。役割を持ち、達成感や満足感を得て、自信回復などの効果を得る。</p> <p><b>3、安全管理体制の構築</b></p> <p>○職員の危機管理や安全に対する意識を変える。</p> <p>○リスクマネジメント体制の構築を行う</p>	<p><b>1、自立支援、利用者主体の自主活動を支援する</b></p> <p>○コロナ禍、緊急事態宣言期間は、時間短縮にて営業を継続することができた。 1日平均20名ほどのご利用があった。 この状況をうまく理解できない高齢者に対し、環境を変えないよう配慮し、衛生管理を徹底・三密を防ぎながら活動やレクリエーションの内容を工夫しサービスを提供することで、変わらない日常を感じて穏やかに過ごしていただいた。</p> <p>○デイ利用を自粛されていた利用者については、認知症の周辺症状が強く出ている方が多く、家族や他サービス機関と現状把握し、有する能力を引き出せるようなケア方法の統一を図った。</p> <p>○機能訓練指導員の配置が整い、ひとり一人のアセスメントを実施し、個別に機能訓練計画書の作成を開始した。 また、機能訓練指導員と共同にてプログラムの見直しを行い、コロナ禍で運動機能の低下が見られるため、改善や予防につながるプログラムを取り入れ実施した。 次年度の制度改正の情報収集、検討をした。</p> <p><b>2、地域交流・地域還元</b></p> <p>○地域ボランティアの協力を得て建物外の環境整備に努めた。園芸活動を通して、季節を感じていただくことが出来た。また、地域の方と庭の花や畑の作物の成長を共有し、交流を図ることが出来た。</p> <p>○外出自粛や活動制限により、社会参加について計画することが出来なかったため、内部の装飾や季節の壁画作りに力を入れ、利用者が役割を持って個々に制作に取り組むことで達成感を感じていただいた。</p> <p><b>3、安全管理体制の構築</b></p> <p>○感染症対策として、衛生管理や健康管理に対して職員の意識を高めた。利用者に対して適切な方法で衛生面の確保をすることが出来た。</p> <p>○感染症対策フローを作成・周知徹底した。</p> <p>○対応の具体例を用いて様々な想定を職員ミーティングにて話し合い周知した。</p>	<p><b>1、運営の安定を図る</b></p> <p>○事業所ブランドの再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者を明確にする</li> <li>・提供すべきサービス、機能訓練などの明確化</li> <li>・事業所としての武器を作り他事業所との差別化を図る</li> <li>・外部へのプロモーション活動</li> </ul> <p><b>2、職員の育成強化</b></p> <p>○認知症対応力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の利用者処遇に対する教育体制の整備</li> <li>・認知症ケアの質の向上</li> </ul> <p>○現場の対応力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症、災害対策 感染症、災害があっても必要なサービスが継続的に提供できる体制づくり</li> <li>・高齢者虐待防止の推進</li> <li>・ハラスメント対策の強化</li> </ul> <p><b>3、地域との連携強化</b></p> <p>○地域において社会参加活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点になるデイサービスづくり</li> <li>・地域住民との交流を図る場を設ける。</li> </ul> <p><b>4、業務の効率化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護ソフトを利用した記録の運用と活用を実践する</li> </ul>
その他			

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和3年度 事業計画
利用定員	●計画人員（ケアプラン作成利用者数） 延べ 1,104 件/年 92 件/月	●実績 ケアプラン作成利用者数 （令和3年2月末日現在） 介護ケアプラン作成 1,120 件 1ヶ月平均 93.3 件 ●その他 予防ケアプラン受託作成数 延べ件数 173 件 日常生活総合事業対象者受託件数 延べ 82 件 認定調査受託件数 112 件	●計画人員（ケアプラン作成利用者数） 延べ 1,104 件/年 92 件/月 ※事業所上限契約数をもとに、給付実績が 90%以上となるように目標を設定した。 ●認定調査受託件数 区内、他区・他県からの認定調査受託件数 延べ 180 件/年 15 件/月
職員配置	●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤1名 非常勤2名	●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤1名 非常勤2名	●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤2名 計4名
処遇の特例事項		●居宅のサービスにおける苦情・事故はなかった	
重点項目	1、自立支援に向けてケアマネジメントを実施する  2、介護支援専門員の資質向上を図る	1、自立支援に向けてケアマネジメントを実施する ①高齢者や家族、近隣住民や地域関係者からの様々な相談に対しての状況把握をおこなうとともに、必要なサービスの情報提供や各制度の説明を行った。 居宅が窓口となり当法人の事業所サービスの利用に繋がるように紹介した。 ②高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるように、本人の意向や変化に応じて必要なサービスが提供できるよう医療機関や地域包括支援センターと連携し、居宅サービス計画書を作成した。 ③地域ケア会議へ参加し、地域住民や民生委員の方々とのネットワークの構築を図り、支援を必要とする高齢者の課題解決に向けて協働していた。  2、介護支援専門員の資質向上を図る ①公的な研修や専門的研修へ積極的に参加し、資質向上に努めた。 ・介護支援専門員専門研修及び更新研修 ・主任介護支援専門員フォローアップ研修 ・スキルアップ研修、フォローアップ研修 ・権利擁護や高齢者虐待、認知症等の専門的研修等 ②事業所連絡会や介護支援専門員部会などへ積極的に参加し、介護支援専門員としてのネットワークを構築した。 ③介護保険制度改正に向け、講習会へ参加、情報誌から施策の動向を集約し、事業所内での情報共有や利用者・家族へ情報提供を行った。 ④ 自己点検チェックシートを活用し、常に客観的な視点を持ち自己評価を行った。	1、地域包括ケアシステムの推進、強化を図る ① 医師等と情報連携を行い、医師等からの情報を踏まえたケアマネジメントを行う。 ② 退院、退所後、福祉用具の使用が見込まれる場合、カンファレンスに福祉用具相談員等の参画を促す。 ③ 地域連携を図る手段とし、地域ケア会議への参加、生活支援型のサービスの活用を行う。  2、運営の安定化を図る ① 感染症対策の強化 ・委員会の開催、計画の策定・見直し、研修の開催の実施 ② 業務継続への取り組みの強化 ・事業継続（BCP）の策定、研修の開催、災害時台帳の作成、管理 ③ ハラスメント対策の強化 ・ハラスメント対策について研修の開催 ④ 高齢者虐待防止の推進 虐待の発生・再発の防止のための委員会の開催、指針の整備、研修の実施、担当者の設置 ⑤ ICTの活用 ・介護ソフトの導入、活用を行う。